

## Iod.～周期律のテーマから

鉱物レメディに周期律の考え方を取り入れた最初のホメオパスは、Jan Scholten（1951～）です。1993年“Homeopathy and Minerals”を発表しました。そのあと、この考え方を発展させ Rajan Sankaran が“Structure”を発表しています。

Iod.は、周期律表では、第5列の17段階にいる元素です。

第5列は、「銀シリーズ」といわれ、ホメオパシーのレメディでは、Pd（パラジウム）Ag（銀）Sb（アンチモン）がよく知られています。

### <銀シリーズのテーマ>

創造、靈感。 アイデア、文化。 比類ない、称賛。 美意識：美醜  
芸術、科学、神秘主義。 ショー、パフォーマンス。 女王、野心。  
傷つく、屈辱。 セクシャリティ。 中年。 町、地方。 声、聴覚。

### <第17段階のテーマ>

消えた。 手放す。 しがみつく。 いい加減な要求が多い。  
頂点。 非難される。 禁止される。 逃げ去る。

これらの交点にいるのが、Iod.です。

Iod.のテーマは、ユダヤ人の歴史と似通っていると Jan Scholten は述べています。

Rajan Sankaran は、このレメディをプルービングしましたが、そのとき、プルーバーは、十分に食べ物が得られない、食べようとする前に、すべての食べ物が食べられてしまっているという夢を見たそうです。

ユダヤ人たちには、難民となって逃げ去らなくてはならなかった歴史があります。そのため、いつも落ち着きがありません。この落ち着きのなさは、働きたい、忙しくしたいという絶え間ない欲求に表現されます。彼らは、行動的で、興奮しやすく、せわしなくて衝動的です。頭の回転が速く、行動や話し方も早い。どこに行っても、ここではなく、より良い場所を求めて出発しなければなりません。

また、ユダヤ人は、学問、芸術、思想、ビジネスの分野で新しい価値を生み出した天才を多く輩出しています。

今までなかったものを創造する人たち。実用性だけでなく、芸術的な美しい世界を作り上げていく人たち。

銀シリーズと第17段階のテーマを持つ民族だと言えるのではないのでしょうか。

## ☆おすすめの本

「十字架のユダヤ人」「ユダヤ系芸術家たち」 小谷瑞穂子

「ユダヤ人と日本人の不思議な関係」 ベン・アミー・シロニー